（別紙４（２））

事業所名　グループホーム　ひかりの道

目標達成計画書

作 成 日：平成　２７　年　７月　３　日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	51	日常的な外出の支援	利用者の重度化が進み、全員で外出することは困難になってきたので、個別や小グループで、利用者の外出に取組み、家族の協力を得て、利用者の気分転換に繋がる外出の支援に取り組んでいく。	入浴や外出に合わせて、職員の勤務体制を整え、日常的な散歩や買い物に出かけ、利用者のストレス発散や、五感刺激の機会になるように取組み、利用者の生きる力に繋げていく。	６ヶ月
2	37	災害対策	年に２回避難訓練を実施しているが、半年に１回なので、毎回初めての訓練のように戸惑い、職員の動きや声掛けも上手くいかないので、マニュアルを整備して、避難訓練がスムーズに行われるように検討していく。	夜間想定の避難訓練を、目標タイムを掲げ、利用者を避難場所に時間内に誘導できるまで、繰り返し訓練し、夜勤者が自信をもって利用者の安全確保に取り組めるように実施していく。	１２ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。